

令和5年度入学試験 課題論文「出題意図」 (入試情報公開用)

食農学類 総合型選抜

地域社会貢献枠：

気候変動およびヒートアイランド現象に関する資料を提示し、資料から農学と地域社会のつながりを読み取り、様々な課題の背景や対応方策についての考えを論述させることで、資料の内容を正確に読み取る力(理解力)、資料を手掛かりに課題を検討する力(思考力)、論述する力(表現力)を総合的に評価する。

実践教育経験枠：

米の食味に関与する成分や気候変動の影響に関する資料を提示し、特Aランク米が増えている背景について説明させ、米の研究者としてどのような品種を開発するか、またどのように活用するかについて自身の経験と関連付けた論述を求めることで、資料の内容を正確に読み取る力(理解力)、体験と関連づけて課題を考察する力(思考力)、論述する力(表現力)を総合的に評価する。

令和5年度

課題論文

農学群食農学類

(総合型選抜)

地域社会貢献枠

時間 90 分

++++++ 注意事項 ++++++

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開けてはならない。
2. この問題冊子は表紙を含め4枚である。印刷の不鮮明な箇所などがある場合には、監督者に申し出ること。
3. 解答用紙の指定欄に、アルファベットを含む5桁の受験番号を必ず記入すること。
4. 解答はすべて別紙の解答用紙に横書きで記入すること。
5. 解答用紙の評点欄には、何も記入しないこと。
6. 解答用紙は持ち帰らないこと。

地域社会貢献枠

次の[資料]を読み、以下の①～④の問いについて全て答えなさい。

注意 解答は解答用紙の枠内（全体で800字以内）に記入すること。また解答は「①…」「②…」のように記入し、問いとの関係が区別できるようにすること。

- ① 下線部(1)について、身近な気化熱の例を2つ挙げ、それぞれ簡単に説明しなさい。
ただし、打ち水は除く。
- ② 下線部(2)について、土地の利用形態の変化として考えつくものを3つ挙げなさい。
ただし、宅地は除く。
- ③ 下線部(3)について、水田が減少した経緯を[]内の4つの用語を全て使って説明しなさい。
[高齢化, 農業人口, 需要, 食の多様化]
- ④ あなたが考える都市部におけるヒートアイランド現象を抑えるための方法を論述しなさい。また、その方法に問題点があるとすれば、どのようなことか記述しなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

令和5年度

課題論文

農学群食農学類

(総合型選抜)

実践教育経験枠

時間 90 分

++++++ 注意事項 ++++++

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開けてはならない。
2. この問題冊子は表紙を含め3枚である。印刷の不鮮明な箇所などがある場合には、監督者に申し出ること。
3. 解答用紙の指定欄に、アルファベットを含む5桁の受験番号を必ず記入すること。
4. 解答はすべて別紙の解答用紙に横書きで記入すること。
5. 解答用紙の評点欄には、何も記入しないこと。
6. 解答用紙は持ち帰らないこと。

実践教育経験枠

米の食味に関する先生と生徒の会話、表、資料を読み、以下の①、②の問いに答えなさい。

注意 解答は解答用紙の枠内(全体で800字以内)に記入すること。また解答は「①…」 「②…」のように記入し、問いとの関係が区別できるようにすること。

- ① 特Aランク米が増えている背景を説明しなさい。
- ② あなたが米の研究者ならば、どのような品種を開発するか、またどのように活用するか、あなた自身の経験と関連付けて論述しなさい。

先生：「米食味ランキング」って知っている？

生徒：聞いたことはありますけど、詳しく知りません。

先生：日本穀物検定協会が主な産地品種銘柄のお米を食味試験して、格付けするんだ。

特に良好なものは「特A」、良好なものは「A」といった具合に5段階に分けて評価するんだよ。

生徒：なるほど、例えば、新潟県魚沼産コシヒカリは「特A」といった感じですね。

先生：そうです。少し前までは「特A」は東北地方や新潟県が多かったけど、今は全国的に数が増え、さらに地域も広がっているんだ(表1、表2参照)。表2を見てごらん。九州のお米の「特A」が増えていることがわかるよね。つまり、その地域の気候に適した品種を都道府県レベルで開発しているんだ。

生徒：そうなんですね。そもそも、お米のおいしさって何だろう。

先生：いいところに気が付いたね。これはお米のおいしさや品質に関するものをまとめたものなんだ。この資料を読んでごらん(資料1、資料2参照)。

生徒：はい。

先生：なぜ「特A」ランクが増えてきているのか考えてみようか。

生徒：はい、考えてみます。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。